

関係者各位

中央労働災害防止協会

令和3年4月23日

当協会運営センター主催の研修会受講者における新型コロナウイルスPCR検査陽性反応者の判明について

当協会が運営に当たっております東京安全衛生教育センター(東京都清瀬市)(※)が主催した研修会の受講者1名について、新型コロナウイルスPCR検査陽性反応者が判明いたしましたので、お知らせいたします。

当該受講者は4月12日(月)～15日(木)の研修に参加されましたが、後日、新型コロナウイルスPCR検査陽性反応が出たことを本日4月23日(金)に把握いたしました。

研修の実施にあたっては、全ての受講者に対し検温を行い、マスクやフェイスシールドを着用するとともに、毎回研修後に研修室の消毒を行うなど、感染予防対策を徹底しております。

所轄の保健所には、こうした状況を説明し、濃厚接触者はいないとのこと判断をいただいておりますが、当該研修の受講者をはじめ、関係者への連絡と健康確認など、保健所の指導のもと、適切に対応してまいります。

当協会では、研修をはじめとする各種事業に際しまして、徹底した感染予防対策を講じておりますが、今後、従来に増して感染防止に万全を尽くしてまいります。

※東京安全衛生教育センターは、労働安全衛生法第63条に基づき、労働災害や職業性疾病の防止のために、労働安全衛生に関する指導者や専門家を養成することを目的として1973(昭和48)年に労働省(現:厚生労働省)により設立され、中央労働災害防止協会がその運営に当たっております。

中央労働災害防止協会(中災防)

	理事長	八牧 暢行
【担 当】	総務部長	大隈 俊弥
	同 次長	杉田 修康
	総務部総務課長	柴田 千鶴

(電話)03-3452-6073 (Eメール) somu@jisha.or.jp